



第224回触媒化学研究センター談話会

演 題：新規なシリカメソ多孔体内での
白金の生成挙動の研究

講演者：木村 辰雄 博士
(独立行政法人産業技術総合研究所)

日 時：2007年12月19日(水)
16:00 - 17:30

会 場：北海道大学創成科学研究棟
4階 セミナー室 04-215号室

要 旨：層状ケイ酸塩を利用したシリカメソ多孔体の合成法を詳細に検討していく過程で、四角いメソ孔を有する、シリカ骨格内に構造規則性が保持されている、という特異な構造の新規なシリカメソ多孔体が見出された。既に、シクロヘキセンの酸化反応をモデルとして、シリカ骨格内の周期構造の存在が触媒活性に大きく影響することを明らかにした。他方、メソ孔の形状に由来した特異な応用展開を提案するために、メソ孔内での白金の生成挙動の調査を行い、凝集性などに関する知見を示すことは金属担持触媒の開発に重要であると考えている。

《連絡先》触媒化学研究センター 物質変換化学研究部門

福岡 淳 (TEL: 011-706-9140)

主催：触媒化学研究センター